

桜の季節を前にした日本列島は静かな雨に包まれます。関東以西では、菜の花が咲く頃の雨を「菜種梅雨（なたねつゆ）」と呼び、空は幾日も灰色に染まります。別名は「催花雨（さいかう）」。菜の花をはじめ、さまざまな花を咲かせる雨という意味です。この時期の雨は、春の花々を目覚めさせる命の水というわけですね。

## 社労士がズバリ! 職場のQ&A

### 今月のQ&A：【正社員を募集する際に注意する点について教えてください】

**Q** 妻と2人でインテリア小物の製造会社を起業して3年が過ぎ、現在は3名のパートを雇用しています。今回、私の右腕として販路開拓を担える正社員を募集しようと思います。年齢は35歳までの男性で、営業経験者に限定したいと考えています。正社員の採用は初めてなので、どのような点に注意すればよいでしょうか。

**A** 採用活動において忘れがちなのが「応募者の立場を尊重する姿勢」です。採用側には「採用の自由」がありますが、応募者には「職業選択の自由」、すなわち「就職の機会均等」が認められなければなりません。採用に際して年齢や性別、経験の有無を条件に掲げることは、この点で問題となります。これにより良い人材と出会える機会を、自ら減らしていることとなります。また採用に至るまでの手間や時間が惜しくて、早急に済ませようとする採用者もいますが、これも本末転倒です。採用活動をする上で大事なことは「急がず焦らず」これが肝心です。



## 光を放つ 名言コラム

### 【かっちり決めず、用意はできている】

「かっちり決めていないけれど、ちゃんと用意はできている」。俳優の國村隼氏が撮影現場に臨むときの状態を月刊誌『PHP』のインタビューでそう語っていました。若い頃は細かいところまで決めていったが、現場で通用せず、自分も縛られていたそうです。事前の準備は大切です。自分一人のことなら準備がほぼ全てと言えるかもしれません。しかし仕事の場合は顧客や上司、同僚など相手が存在し、それぞれ考えがあります。現場で意見の相違が分かることも珍しくないでしょうし、悪天候で想定が崩れることもあります。それなのに計算して「自分の正解」を作りたくなるのは、どうしたらいいか分からないから。國村氏も若い頃は不安があったそうです。最適解は現場で見つけるもので、それが仕事であることは、経験を通して気付くものなのかもしれません。そして、それができる人がベテランと呼ばれるのでしょう。

## 気軽に Let's 英会話

### 今月のキーワード：【commence】

「卒業式」を“graduation”というのは聞いたことがあると思いますが“commencement”という呼び方もあります。こちらは「開始・始まり」の意味があり、人生の「始まり」という意味から来ているようです。その動詞形“commence”は「(～を) 開始する・始める」という意味です。“This License Agreement shall commence upon the payment.”「このライセンス契約は支払いと同時に開始されます」「Let the party commence!”「パーティーを始めましょう！」などと使います。

欧米では間もなくイースター。赤茶色の伝統的なイースターエッグは玉ネギの外皮の煮汁で卵をゆでて作ります。卵の殻にハーブなどの葉を貼り、葉がずれないように卵をストッキングに入れて端を結んでゆでると、模様入りのイースターエッグの完成です。



# ユウタとコハル

画：ゴハチ



## 振り向けばあそこにも「商売のヒント」

### 今月の商売のヒント：【植物に学ぶ人生の知恵】

植物の生育過程には、私たちの人生に通じる深い知恵が隠されています。例えば麦は若芽の時期に踏まれることで、かえって力強く成長します。乾燥地帯の木々は、水を求めて太い根を地中深くまで伸ばし、その結果として強風にも耐えうる強靱（きょうじん）さを獲得します。またトマトは必要最小限の水で育てたほうが、より凝縮された味わい深い実をつけることがよく知られています。これらの自然の摂理は、私たちの人生における困難や試練の意味を考えさせてくれます。快適な環境で育った植物は、表面的には順調に見えても、実は浅い根しか持たず、わずかな風雨で倒れてしまいかねません。同様に人生における日々の苦労や困難は、私たちの内面に深い根を張らせる機会となります。苦境に直面したとき、それを単なるつらさとして避けるのか。それとも自己を強化する機会と捉え直すのか。それは新たな商売への挑戦かもしれませんし、人間関係のいざこざ、あるいは健康上の問題かもしれません。いずれにしても困難だと感じるのは、まだその経験が不足しているからともいえるでしょう。誰もが何らかの苦労を抱えています。表面的には順風満帆



に見える人の人生も、実は見えないところで深い根を張る努力を重ねているかもしれません。逆境こそが私たちが成長させる肥沃（ひよく）な土壌となり、つらい状況は自己を強化できるありがたい出来事となる。そう解釈できたら、日々の困難は、より大きな試練に備えるための準備期間となるに違いありません。何事も忍耐強く取り組めば、やがてその苦労は糧となり、想像以上の強さを身につけることができると信じて進みたいものです。

## ナットク! 気になっていたあの言葉

### 今月の気になっていたあの言葉：【アルテミス計画】

NASA（アメリカ航空宇宙局）が主導している月面開発プロジェクトを指す。アポロ計画以来、約半世紀ぶりに人類を月面に送り、持続可能な探査を確立することを目標とする。日本は2人の宇宙飛行士が月面着陸予定で、トヨタ自動車などが開発する月面探査車「ルナクルーザー」を提供するなど重要な役割を果たしている。

事務所公式LINEを始めました。  
法改正など必要な情報を短い動画で配信していきます。  
ぜひ登録してください！



就業規則・給与計算・有休の相談などなら  
社会保険労務士・行政書士 中奥事務所  
〒668-0024  
兵庫県豊岡市寿町5-3  
電話：0796-24-8677  
FAX：0796-24-8678

